

平成21年1月 斐伊川水系水質情報

平成21年1月(宍道湖:6日・中海:7日採水)					単位:mg/l(Chl-a:μg/l)					
項目	層	宍道湖NO. 3			中海湖心			米子湾中央部		
C O D	全層	4.9	△	平年並み	4.5	△	平年並み	5.5	△	平年並み
全窒素	上層	0.51	△	平年並み	0.48	△	平年並み	0.54	△	平年並み
全リン	上層	0.028	○	良好	0.027	○	良好	0.043	△	平年並み
Chl-a	上層	14	△	平年並み	18	△	平年並み	38	△	平年並み
塩化物イオン	上層	3,280	×	やや高い	9,060	△	平年並み	9,210	△	平年並み
	下層	3,470	×	やや高い	14,000	△	平年並み	12,500	△	平年並み
溶存酸素	上層	12.3			12.0			15.3		
	下層	11.5			6.2			8.8		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
C O D	全層	4.8	横ばい	4.5	横ばい	5.1	横ばい
全窒素	上層	0.55	横ばい	0.50	横ばい	0.58	横ばい
全リン	上層	0.051	下降	0.063	下降	0.056	横ばい

宍道湖の透明度は1.9mに改善。中海湖心の透明度は1.6mと横ばい。米子湾は珪藻類の発生がやや活発になり、1.8mから0.9mに悪化。

【評価基準】

前年まで過去10年間のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値＋標準偏差値の3倍…… ★ 〈非常に高い〉

平均値＋標準偏差値の2倍…… ☆ 〈かなり高い〉

平均値＋標準偏差値 …… × 〈やや高い〉

平均値－標準偏差値 …… △ 〈平年並み〉

ただし、環境基準値以下の場合には〈良好〉とする。

平均値－標準偏差値の2倍…… ○ 〈良好〉

▽ 〈やや低い〉(塩化物イオン)

平均値－標準偏差値の3倍…… ◎ 〈かなり良好〉

〈かなり低い〉(塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%